

令和6年9月定例会一般質問

通告2

質問 旭ヶ丘ふれあい公園のトイレ整備を

答弁 令和10年度に改築工事を行う予定です

8番 佐久間 ふうみ子 議員

【質問：佐久間 ふうみ子 議員】

佐久間ふうみ子でございます。通告に従いまして、旭ヶ丘ふれあい公園のトイレについて質問をさせていただきます。

ふれあい公園のトイレは東19条通りに面しており、中標津墓園の入り口に設置されております。その建物は木材が腐食して、外側の壁の一部が剥がれていたり、個室の戸は下のところがぼろぼろ、男子便所には小便器2か所と個室1か所あり、女子便所には個室2か所で、全て和式で下の汚物が見えるぼっとんトイレです。

墓地に隣接していることもあり、お盆やお彼岸の時期になりますと、町内外からかなりの人たちがお墓参りに来られます。普段も公園内で犬を遊ばせていたり、広場で子供たちとボール遊びをしている様子が見受けられます。

しかし、ここのトイレは、女性や高齢者、子供や体の不自由な方たちからは、このトイレは臭いし使用する気にならないし利用したくないと改修を望む御意見や要望の声が多く聞かれます。他町からお墓参りに来られた方もトイレを利用して、今の時代にそぐわないトイレがまだあるんですねと驚くほどです。

また、公園の遊具で遊んでいた5、6人の小学生にトイレのことを聞いたところ、1度も使ったことはないし、怖くて使いたくないと。建物の壁を明るい色にして、外側にドアをつけて、きれいなトイレになったらいいと答えてくれました。

そこで町長にお伺いいたします。現在、利用する人もほとんどいない状態、老朽化のまま放置していくのでしょうか。そうでなければ子供たちも利用したくなるような、明るくて小さな子供から高齢者の方たちも使いやすいトイレを早急に整備すべきと考えますが、町長の見解をお聞かせください。



【答弁：町長】

佐久間議員御質問の旭ヶ丘ふれあい公園のトイレ整備をについて御答弁申し上げます。

本町が管理しております 34 公園のうち、20 公園に 24 か所のトイレが設置されておりました、このうち設置後 30 年以上経過したトイレは 11 か所、率にして約 46%となっております。

中でも議員の御指摘の旭ヶ丘ふれあい公園のトイレにつきましては、昭和 58 年 12 月に設置され、設置後 40 年が経過して老朽化が進んでおります。

現在、町では都市公園について、公園施設長寿命化計画に基づき、国の社会資本整備総合交付金を活用しながら、各施設の緊急度、健全度を総合的に判断して、施設の中でも特に安全性の確保が重要視される遊具の更新を最優先に行っておりまして、遊具の更新終了後、老朽化が進んでいるトイレの改築を行う計画となっております。

この計画において旭ヶ丘ふれあい公園につきましては、令和 9 年度をトイレ改築工事の実施設計を行い、令和 10 年度に改築工事を行う予定となっておりますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。

【質問：佐久間 ふみ子 議員】

はい。8 番、佐久間ふみ子でございます。再質問いたします。

ただいま町長から、令和 9 年度実施計画、令和 10 年度に改築工事を行う予定との御答弁をいただきました。繰り返しになりますが、現在のトイレ設置状況は老朽化が著しく、施設の緊急度、健全度においては、十分、優先度が高めだと思えます。

また、大きな災害が発生した際、旭ヶ丘ふれあい公園は町の一時避難場所に指定されておりまして、安心安全なトイレ設備の環境整備は重要であり、トイレ改築工事の早期計画の見直しをするべきと考えますがいかがでしょうか。

【答弁：建設水道部長】

ただいま佐久間議員からございました再質問に対しまして御答弁申し上げます。

公園施設の長寿命化計画に基づきまして、現在、トイレの更新、改築に係る部分について進めておりますけれども、財源につきましては国の社会資本整備総合交付金を受けながらですね、計画的に実施しております。

交付金の全体事業費が状況により前倒しする場合もございますので、そういった前倒しができるような打診が北海道、国の方からあったときにはですね、積極的に財源確保のために手を挙げていきたいというふうに思っておりますが、現在のところ少しずつ進めていく、財源の問題もございますので、少しずつ計画的に進めていくといった状況でやってお

ります。

計画的にですね、古いところから優先順位をつけてやっていく予定でございますので、どうか御理解いただきたいと思ひます。